週刊 さんいん学聞（まなぶん）

第443号

抜き取ってお読みください

まなぶん1

紙面ガイド

まなぶん2
- おうちで英語
- ホントの恐竜
- きらめく星

まなぶん3
- プチモとめぐる
- ブックトーク
- さんいん偉人学

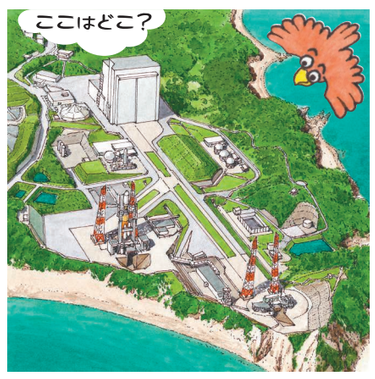
まなぶん4
- まなぶんクロス
- 投稿ひろば
- 小学生学力講座

まなぶんクイズ

（4月25日付紙面から出題）米大リーグで活躍中の吉田正尚選手は23日、ブルワーズ戦に出場し、八回に2号ソロと3号満塁本塁打を放ち、メジャーの日本人選手で初めて1イニング2本塁打をマークしました。吉田選手の所属チームは？

①エンゼルス　②レッドソックス　③カージナルス

空からみたニッポン



<ヒント>日本の宇宙開発で中心的役割

（イラスト　黒澤 達矢）

（クイズとイラストの答えは まなぶん4面）

LGBT（エルジービーティー）

差別禁止求める家族

体と自分自身が感じる性別がちがったり、同性の人が好きだったりするLGBTの子どもを持つ親たちの会が、LGBTに理解が進み子どもたちが安心して生きられるよう、差別を禁止する法律を作ってほしいとお願いする文書を、岸田文雄首相を補佐する森雅子参議院議員に渡しました。

子どもプラス

「法律作って」政府に提出

小学生の本人 絵本で訴え

男の子の服着たい

地方都市に住む小学5年生のあやのさんの両親もメンバーです。あやのさんは女の子に生まれましたが、男の子の服を着たいと感じていて、3歳の時に「男に生まれたかった」と伝えました。

両親はその後も無理やりスカートをはかせました。小学校に入学した時は男女別の制服がありましたが、下がズボンのスーツを着ることにしました。でも、プールの着がえの時に「きもい」と言われたり、上級生にとおせんぼをされたり、いやがらせをされたそうです。

あやのさんがかいた自分自身。絵をかくのがとくいで、好きなマンガは「ONE PIECE（ワンピース）」です

ありのまま大切に

あやのさんは「生まれ変わったら男の子になりたい」とまで口にするように。そんな2年生の時、担任の先生の提案で、自分のことを同級生に伝える絵本を作り、授業をすることになりました。

あやのさんは絵本を作りながら「今まで言えなかったけど、保育園の着がえにスカートが入っていたのが一番つらかった」と、お母さんに泣いて打ち明けました。

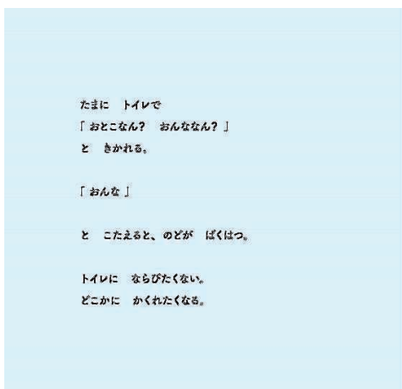
お母さんは「女の子でいてほしいという私の願いがあやのを苦しめていた」と気付き、ありのままのあやのさんを大切にしたいと思うようになったそうです。

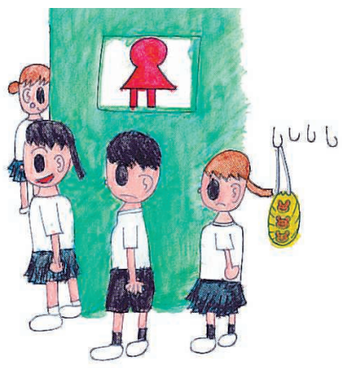
法律できてほしい

今年2月、家族の食事中に政府の役人の「（LGBTは）見るのもいやだ」という発言のニュースが流れました。あやのさんは「差別やばかにするような発言はいやだ。法律ができた方が絶対にいい」と感じました。

小学校では絵本を通して理解が広がりましたが、トイレやアンケートで男女を選ぶことなどつらいこともあり、中学進学には不安があります。

お父さんは「あやのを当たり前にみとめる雰囲気が学校のクラスだけではなく、世の中に広がってほしい」、お母さんも「安心して自分らしくいられる場所を」と願っています。あやのさんも「同じような子がもっと気が楽になったらいい」と、自分のことをもっと伝えていきたいそうです。





絵本の授業を受けた同級生は「男だと思っていいと分かって安心した」「これからも友達や」と言ってくれました。トイレはまだつらいけれど、さっと入るようにしています。性別に関係なく入れるトイレは遠くて、使いづらいそうです（絵本「おとこの子になりたいぼく」より）

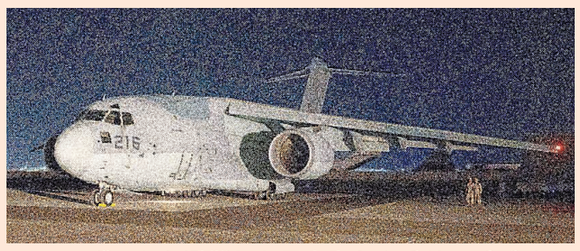
NEWS アラカルト

国際

スーダンから日本人避難

アフリカ北東部にある国スーダンで4月中ごろ、国の軍隊と軍隊のような組織の間で激しい戦いが発生しました。スーダンには医療支援を行ったり、大使館に勤めたりしている日本人が住んでいます。日本政府は自衛隊の飛行機をスーダンに派遣し、国外に避難させました。

自衛隊の飛行機はスーダンで戦いにまきこまれるおそれがあったため、まずは周辺にある国ジブチで待機しました。安全に輸送できることをかくにんした後、スーダンに向かいました。日本人はスーダンの首都から陸路で別の都市に移動し、飛行機に乗りました。



スーダンから避難した日本人らを乗せ、ジブチの空港に到着した自衛隊の飛行機＝24日（共同）

政府は海外で治安悪化などの混乱が起きた際、日本人を救助します。自衛隊の飛行機が使われるケースが多いですが、2020年1月に中国で新型コロナウイルス感染症が流行した時には、民間の飛行機を活用して帰国させました。

インドの人口世界最多見通し

国連人口基金は19日、インドの人口が今年半ば、世界最多の14億2860万人になる見こみだと発表しました。台湾と香港、マカオを除く中国の人口14億2570万人を290万人上回っています。

国連のデータでインドの人口が中国をこえたのは初めてと言われています。世界最多になるのは4月末との見通しも出ました。

女性1人が一生のうちに産む子どもの推定人数については、インドが2.0、中国は1.2と見積もりました。中国では人口が減り始めたとされますが、インドでは医療のレベルが上がり、人口が増え続ける見通しです。

ガンジス川の近くに集まった人たち＝4月、インド東部パトナ（ゲッティ＝共同）

インドの人口は、14歳以下の割合が25%で、15～64歳が68%、65歳以上が7%でした。中国はそれぞれ17%、69%、14%。インドでは若者や働き手となる世代が多いのがとくちょうで、今後も高い経済成長が見込めそうです。

政治

鳥取県知事と同じ名前で当選

4年に1度、全国一斉に行われる統一地方選挙が23日の投開票で終了しました。地方公共団体の首長や議会議員を決める選挙で、前半戦の9日には島根、鳥取両県の知事と県議会議員を選ぶ選挙があり、島根は丸山達也氏（53）が2回目、鳥取は平井伸治氏（61）が5回目の当選を果たしました。

鳥取県議会選挙では珍しいことがありました。平井知事と名前が全く同じ候補が立候補し、当選したのです。大阪市と奈良県生駒市で育ち、鳥取には縁のなかった平井伸治氏（54）で、「現職の知事と同じ名前だったので鳥取県に興味があった。無投票当選を止めたくて出馬した」と選挙に出た理由を話しました。

鳥取県知事選で5選を決め、あいさつする平井伸治氏＝9日夜、鳥取市

鳥取県議選で当選した平井伸治氏

平井氏は、鳥取市選挙区（定数12）に無所属新人で出馬。選挙カーを使わず、動画投稿アプリで賃金の違いを改めよう、などと訴えました。

結果は、立候補した13人中12位で当選。取材に「絶対に落ちると思っていた。当選したからには全力を注ぐ」と意欲をみせました。

タイニィ～マスク　億…？

かみやたかひろ

© 梶原一騎・辻なおき／かみやたかひろ

善行の積み重ね

お札を発行する日本銀行によると、1万円札で1億円分のパックを作ると、大きさは縦32㌢、横38㌢、高さ10㌢。40億円分を2列で積むと高さ2㍍、横76㌢になる計算だね。重さは約400㌔！

40億円も落とすなんて、という方に目が行きがちだけど、拾った多くの人がきちんと交番などに届けた結果でもある。善行の積み重ねの数字といえるかもしれないね。

ニュースのヒント

黄砂

九州から関東や東北、北海道地方まで、4月なかばに日本の広い地域で黄砂が観測され、ほしたせんたく物や、車がよごれるなどのえいきょうが出ました。ゴビ砂ばくやタクラマカン砂ばくなど、アジア内陸のかんそうした地域で、強風のため、たくさんまい上がった細かい砂が、上空の風に乗って飛んで来るのを黄砂と呼んでいます。

黄砂でかすむ東京都内＝13日

日本では3月から5月ごろに観測されることが多く、空がかすんで見える時もあります。黄砂のつぶの大きさは数㎛（1㎛は1㎜の千分の1）で、スギなどの花粉よりも小さいそうです。黄砂が大量に飛んで来ることが多い中国などでは、飛行機が飛べなくなったり、農作物にひがいが出たりする場合もありました。

工場などから出る空気をよごす物質が黄砂にまざるともいわれ、アレルギーのしょうじょうや、ぜんそくのような健康ひがいも心配されます。中国では、多くの人々が黄砂対策でマスクをしていました。発生をおさえるには、かわいた土地に木を植える方法などが考えられ、国際的な協力も必要です。

アジアの内陸部から飛来
対策へ国際的協力も必要